

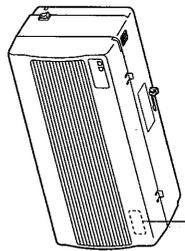
三菱換気空清機 **クリアロスナイ** 壁掛1パイプ取付ロスナイ〈急速排気付タイプ〉

〈標準冷地仕様〉

形名

- VL-140SAH2-J (縦ガスセンサー付自動運転・ワイヤレスリモコンタイプ) * 1
- VL-140SRH2-J (ワイヤレスリモコンタイプ)
- VL-140ESH2-J (壁スイッチタイプ)

- VL-140SAH2-W (縦ガスセンサー付自動運転・ワイヤレスリモコンタイプ) * 1
- VL-140SRH2-W (ワイヤレスリモコンタイプ)
- VL-140ESH2-W (壁スイッチタイプ)



形名表示位置

取扱説明書 お客さま用

この製品は、よこ取付けとたて取付けの場合がありますが、よこ取付けを中心に説明しています。

お客さま自身では取付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

* 1 を本書では「自動運転タイプ」と略します。

使うまえ	
もくじ	ページ
安全のために必ず守ること	2~3
特長	4
形名と機能を確かめる	5
各部のなまえとはたらき	6
使用前の準備	7

使いかた	
運転のしかた	8~10
自動運転タイプ	8~9
ワイヤレスリモコンタイプ	10
壁スイッチタイプ	10

こんなとき	
お手入れのしかた	11~14
「故障かな?」と思ったら	15
アフターサービス	16
仕様	16

● 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をお読みください。なお、ご使用前の「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

● この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

警告

 禁止	可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない 電気接点の火花により爆発する原因になります 窓を開けて換気してください この製品は計量法に基づく計測器ではありませんので、酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しない(自動運転タイプのみ) 室内が酸欠状態になったり、火災の原因になります
 分解禁止	改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けかの原因となります
 水かけ禁止	製品を水につけたり、水をかけたりしない 火災や感電の恐れがあります
 指示に従う	交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると感電の原因になります 電源プラグについたほこりは清掃する 漏電火災の原因になります 電源プラグは、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む 差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります

お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて行う、またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります

異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります

お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください

外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する

新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる恐れがあります



指示に従う

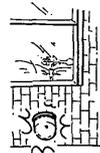
注意

 禁止 ロスナイの風が直接あたるところに 燃焼機器を置かない 不完全燃焼による事故の原因になること があります	お手入れの際は手袋を着用して行う 着用しないといけない場合があります
	お手入れ後の部品の取付けは確実に 行う 落下によりけがをすることがあります
 接触禁止 高温や直接炎があたったり、油煙の多 い場所では使用しない 火災の恐れがあります	長期間使用しないときは、必ず分電 盤ブレーカーを切るか、電源プラグ をコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因に なります
	 プラグを抜く 電源プラグを抜くときは、電源コー ドを持たずに必ず先端の電源プラグ を持って引き抜く 感電やショートして発火することがあり ます
 浴室使用禁止 浴室など湿気の多いところでは使用し ない 感電および故障の原因になります	

お願い

■ご使用前の取付け状態を確認してください。

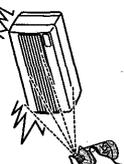

 ・天井に取付けられていないか。

 ・屋外には室外フードが取り付けられているか。


■使用時には次のことに注意してください。

製品のまわりに物を置かない。

 開放
 80mm以上
 80mm以上
 100mm以上
 風の吹出口・吸込口がふさがれたり、
 お手入れができなくなります。
 電源プラグがある場合は、コンセン
 トから抜けなくります。


 スプレー（殺虫用・整髪用・
 掃除用）を直接かけない。

 パネルが変質、破損する原因にな
 ります。

外風が強いときなどは運転を
 停止する
 外気温が低いときや吹雪や台風など
 のような、雪や風、雨の強い時には
 運転を停止してください。
 準寒冷地仕様品は、シャッターを閉
 めてください。
 雪や雨が入る恐れがあります。

外気温が低下すると、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。結露や凍結については、種々の微妙な条件（室内の湿気、空気の流れなど）により発生状態が異なるため、状況に応じて随時運転/停止を行なってください。
 （運転を停止する外気温の目安は下表のようになります。）

準寒冷地仕様品	温暖地仕様品
約-5℃以下	約0℃以下

使うまえ

特長

三菱換気空清機 **クロスナイ** とは

〈「ロスナイ」運転時〉

お部屋の汚れた空気を排出（＝排気）するとともに、きれいな外気を室内へ取り入れ（＝給気）します。その際、外気を室温に近づけて給気します（＝熱交換換気）。

*ロスナイはエアコンではありません。

熱交換換気をする換気扇です。

◆熱交換換気のため、排気専用換気扇に比べて冷暖房費を節約できます。

◆内蔵のフィルターにより、外気のチリ、花粉などを取り除いて室内に給気します。

〈「急速」運転時〉

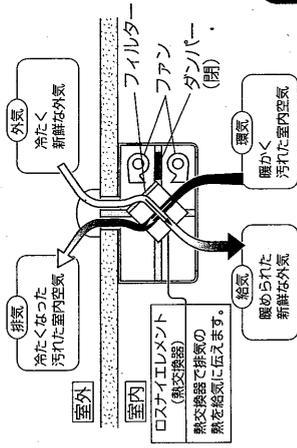
●「ロスナイ」運転時よりも排気風量を増やして、汚れた空気を排出します。

◆お部屋の空気が汚れている（喫煙等）と感じたとき、「急速」運転をしてください。

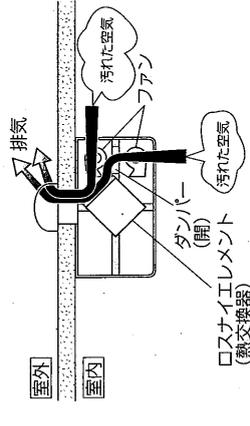
◆熱交換換気は行いません。

「ロスナイ」運転イメージ

（例：冬の場合）



「急速」運転イメージ



形名と機能をかめる

タイプ別に次のようにはたらきがありますので、あらかじめ形名をご確認をお願いします。

形名	タイプ	本体表示部	操作方法	シャッター	主電源スイッチ	感度調節
VL-140SAHe-J 自動運転タイプ	自動運転タイプ (縦ガスセンサー付)	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源、排気、給気、自動運転 操作: ワイヤレスリモコン		あり 7ページ		あり 9ページ
VL-140SRHe-J	ワイヤレスリモコンタイプ	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源、排気、給気 操作: ワイヤレスリモコン		なし		なし
VL-140ESH-J	壁スイッチタイプ	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源 操作: 壁スイッチ		なし		なし
VL-140SAHe-W 自動運転タイプ	自動運転タイプ (縦ガスセンサー付)	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源、排気、給気、自動運転 操作: ワイヤレスリモコン		なし		あり 9ページ
VL-140SRHe-W	ワイヤレスリモコンタイプ	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源、排気、給気 操作: ワイヤレスリモコン		なし		なし
VL-140ESH-W	壁スイッチタイプ	MITSUBISHI LOZ/NAY 表示部: 電源 操作: 壁スイッチ		なし		なし

標準冷地仕様

温暖地仕様

標準冷地仕様と温暖地仕様について

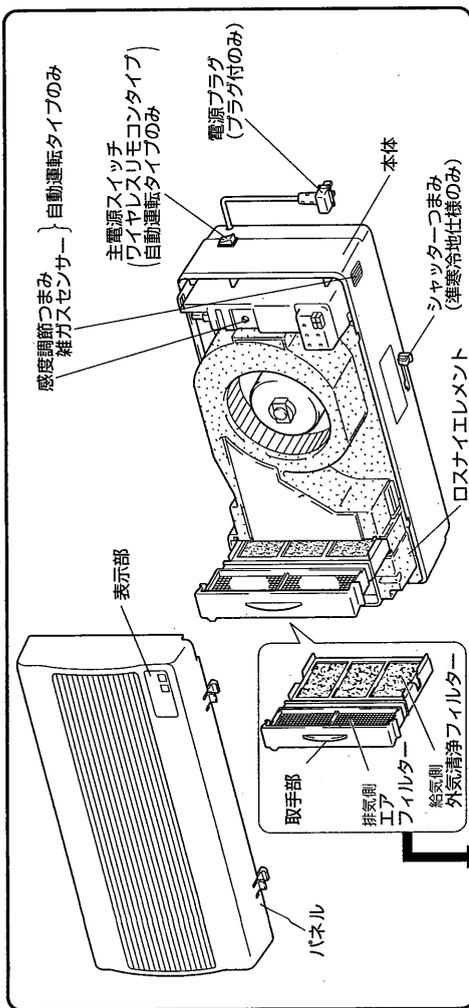
この製品は、使用する地域の温度の違いによって仕様を分けています。地域区分についてはカタログに記載されています。

主な違い

標準冷地仕様	温暖地仕様
シャッターがついています。 形名の末尾に「-J」がついています。 例) VL-140SAHe-J	シャッターはついていません ● 運転開始前に必ずシャッターを開けてください。 ● 外気温が低いときや雨、風が強いときなどは運転を停止してシャッターを開けてください。
形名の末尾に「-W」がついています。 例) VL-140SAHe-W	● 外気温が低いときや雨、風が強いときなどは運転を停止してください。

※温暖地でも外風の影響を受けやすいところ（中・高層住宅や海岸沿いなど）では標準冷地仕様品をご使用ください。

各部のなまえとはたらき

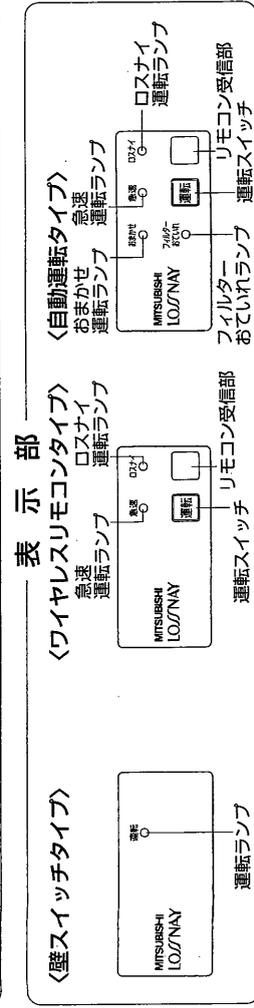


フィルターについて

	特長
エアフィルター	内部部品の目づまりを防止するためのフィルターです。
外気清浄フィルター	外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm (0.01mm) 以上の粒子を約80% (重量法) 取り除いて、きれいな空気を室内へ取り入れます。 (交換用: P-10F)
高性能除じんフィルター	外気中のNO ₂ (二酸化窒素) を約50%取り除いて室内へ取り入れます。 交通量の多い都市部や、幹線道路周辺の室内空気を清浄に有効です。 NOx吸収フィルターは、単品では、ほこりなどを取り除けないので、高性能除じんフィルター (P-140HF2) と併用してご使用ください。
NOx吸収フィルター	外気に含まれる花粉や、手すり、ほこりなど、10μm (0.01mm) 以上の粒子をほぼ100% (重量法) 取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。

外気清浄フィルターは、下記のシステム部材 (別売品) に取り替えることができます。
お求めの場合はお買上げの販売店 (または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」) までお問合せください。

システム部材 (別売品)



使つまえ

使用前の準備

※タイプ別により必要なことを行う

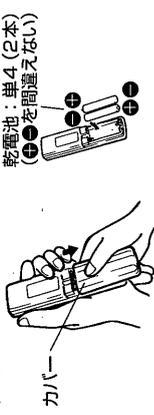
1. 電源を入れる

タイプにより電源の入れかたが異なりますので、タイプをご確認後下記のような手順で電源を入れてください。

形名	タイプ	電源を入れる手順	
VL-140SAHe-J VL-140SAHe-W	自動運転タイプ (雑ガスセンサー付)	分電盤ブレーカーを入れる。	電源プラグをコンセントに差し込む。 (電源プラグがない場合もあります)
VL-140SRHe-J VL-140SRHe-W	ワイヤレスリモコンタイプ	分電盤ブレーカーを入れる。	電源プラグをコンセントに差し込む。 (電源プラグがない場合もあります)
VL-140ESHe-J VL-140ESHe-W	壁スイッチタイプ	分電盤ブレーカーを入れる。	主電源スイッチを「入」にする。

2. リモコンの準備

(ワイヤレスリモコンタイプと自動運転タイプのみ)
裏側のカバーをはずし、リモコンに乾電池を入れる。

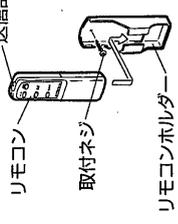


お願い

- リモコンが動作しなくなったり、信号が届きにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 交換する乾電池は必ず2本とも新しい、同じ種類のものをお使いください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

リモコンホルダーの取付かた

リモコンホルダーを取付ネジで固定します。
* 壁などに取付ける場合は、操作できる位置を確かめて取付けてください。



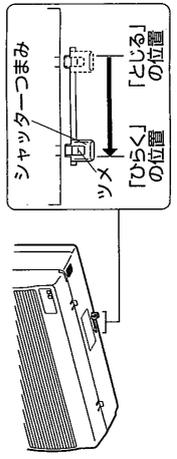
- 乾電池の漏液による故障をさけるため、長期間使用しない場合は、乾電池を取り出していただきます。
- 乾電池が古くなったり、電子点灯式の蛍光灯 (インバータ蛍光灯など) の近くでは、範囲が狭くなる場合があります。 (リモコンの使える範囲は直線約4mです。)

3. シャッターを開く (準寒冷地仕様のみ)

シャッターつまみのツメを押さえながら「ひらく」の位置まで動かす。

お願い

- シャッターつまみを途中で止めないでください。



運転のしかた

自動運転タイプの場合

リモコンで操作します。

「おまかせ」運転をする

おまかせ運転ボタンを押す

運転内容と本体の運転ランプについて

	おまかせ運転ランプ	急速運転ランプ	ロスナイ運転ランプ
空気の汚れを感じたとき	おまかせ	急速	ロスナイ
フォロー運転中	おまかせ	急速	ロスナイ
待機中	おまかせ	急速	ロスナイ

●…点灯 ○…消灯

「おまかせ」運転とは……

- センサーが空気の汚れを感じて自動的に風量の切換えと、「入/切」を行います。汚れを感じると「急速」で運転し、空気がきれいになると「ロスナイ」に切換わり、約30分運転（フォロー運転）をして停止します。
- 感知するガスは、タバコにおい、芳香剤、整髪料、アルコールなどです。
- フォロー運転中に空気が汚れば再び「急速」運転で運転します。

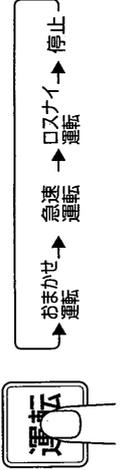
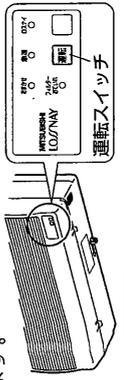
運転/停止をする

入/切ボタンを押す

- 押すたびに「入」→「切」→「入」と切換わります。
- 主電源スイッチを入れ、入・切ボタンを「入」にすると最初は「おまかせ」運転をします。
- 入・切ボタンを「切」にすると停止します。再び、入・切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

《リモコンが使えないとき》

乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転スイッチで運転操作をしてください。運転スイッチを押すたびに右図のように切換わります。



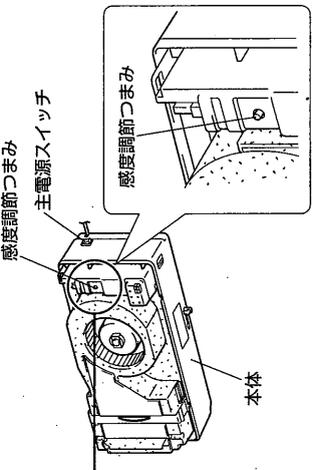
「感度調節」をする

(感度調節の際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。)

部屋の広さや条件によって、センサーの感度を調節してください。

1. 入/切ボタンを押して運転を停止する
(停止操作後、羽根が止まるまでお待ちください)
2. 主電源スイッチを「切」にする
3. パネルをはずす
4. 感度調節つまみを回す

こんなときは	このようにしてください
なかなか運転しない	高感度側へまわす 感度調節
すぐに運転する場合、またなかなか停止しない場合	低感度側へまわす 感度調節



5. パネルを元通り取り付け
6. 主電源スイッチを「入」にする

メモ

- 感度調節つまみは「高」⇔「低」の間のどの位置に止めてもかまいません。一度の調節で部屋の条件に合う調節ができないときは、感度調節つまみの位置を少しずつ変えて調節してください。
- 製品の主電源スイッチを「入」にしたとき、およびリモコンスイッチを「切」にしたときなど、製品内部から「ググググッ」という音が数秒から10秒程度発生しますが、故障ではありません。
(製品内部のダンパー (参照) 動作音です)

お願い

- 自動運転は、6畳相当の部屋で障害物がなく室内無風の条件で正常に動作するように設定されています。以下のような場合にはお客さまの希望どおりに動作しない場合があります。
 - ・ 他の換気扇を回したとき
 - ・ 扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき
 - ・ 風の強い日
 - ・ 外気が汚れているとき
 - ・ 室内に感知するガスが発生しつづけるとき (新築時において、整髪料、芳香剤、線香など)
 - ・ 室内の空気の流れによりセンサー部に汚れた空気がとどきにくいつき
- 「おまかせ」運転のとき、室温が急激に上昇すると室内空気が汚れなくても運転を開始する場合があります。室温が安定すれば通常の動作に戻ります。

運転のしかた っつき

ワイヤレスリモコンタイプの場合

リモコンで操作します。

運転/停止をする

入/切ボタンを押す

- 押すたびに「入」→「切」→「入」→「切」と切り替わります。
- 主電源スイッチを入れ、入/切ボタンを「入」にすると最初は「急速」運転をします。
- 入/切ボタンを「切」にすると停止します。再び入/切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

「急速」運転をする

急速ボタンを押す

本体の「急速運転ランプ」点灯。

「急速」運転とは…

「ロスナイ」運転をする

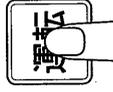
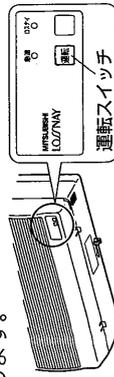
ロスナイ運転ボタンを押す

本体の「ロスナイ運転ランプ」点灯。

「ロスナイ」運転とは…

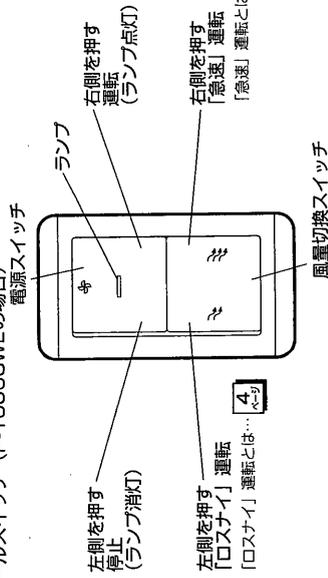
《リモコンが使えないとき》

乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転スイッチで運転操作をしてください。運転スイッチを押すたびに右図のように切り替わります。



壁スイッチタイプの場合

システム部材のコントロールスイッチ (P-1600SWLの場合) コントロールスイッチで操作します。



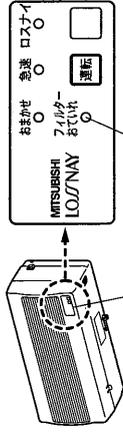
お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・エアフィルター・エアフィルターの清掃は不要です。ほこりを6か月に1回以上清掃してください。(ロスナイエレメントの清掃は不要です)

自動運転タイプには本体にフィルターおていれランプがあります。

積算運転時間が1500時間になるとランプが点灯し、清掃時期をお知らせします。

主電源スイッチを切ると積算運転時間がリセットされます。



表示部 フィルターおていれランプ

③ 情報

● フィルターおていれランプについて

自動運転タイプにあるフィルターおていれランプは、清掃時期の目安です。ランプが点灯していても、お客様ご自身の使用条件に合わせてごまめに清掃してください。

⚠ 警告

● お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切るか、分電盤ブレーカーを切ってから行う。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない(感電やけがをすることがあります)

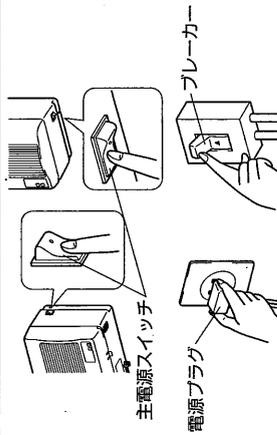
⚠ 注意

● お手入れの際は手袋を着用する(着用しないといけがをすることがあります)
● お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わない(けがの原因になります)

フィルターの取出しと清掃

1. 電源を切る

1. 運転を停止する。
2. 主電源スイッチを「切」にする。
分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く。



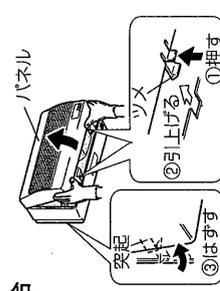
2. パネルをはずす

よこ取付けの場合

1. つめを押さえないから(①)上に引きあげる。(②)
2. 左側の突起をはずして(③)パネルをはずす。

×モ

- パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになっています。

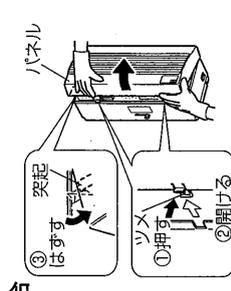


たて取付けの場合

1. つめを押さえないから(①)右側に開ける。(②)
2. 上側の突起をはずして(③)パネルをはずす。

×モ

- パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになっています。



こんなはず

使いかた

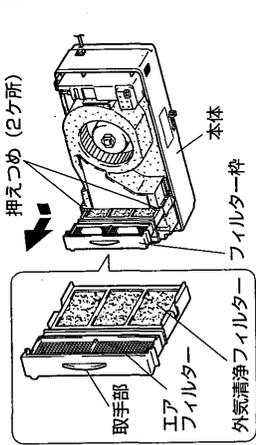
お手入れのしかた っつき

3. フィルター枠を引き出す

フィルター枠を左側（タテ取付の時は上側）にずらし、ロスタイプの押さえつまみから外して手前に引き出す。

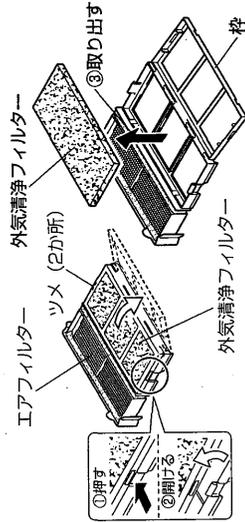
メモ

- 風もれを防止するため、押さえつまみ2ヶ所で引掛けるようになっています。



4. 外気清浄フィルターを枠から取りはずす

1. 2ヶ所のツメ部分を押し（①）枠を開ける。（②）
2. 外気清浄フィルターを取り出す。（③）



5. 各フィルターを清掃/交換する

● 外気清浄フィルターの清掃

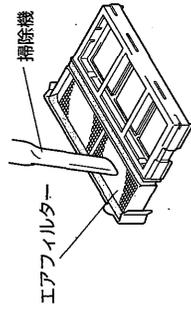
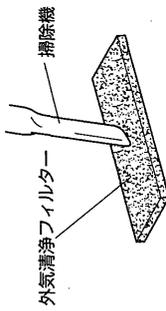
清掃：掃除機でほこりを吸いとり、中性洗剤を入れた水かぬるま湯で、押し洗います。

その後、よく乾かして水気を取る。
交換：水洗い回数5～6回を目安にシステム部材（P-10F）と交換する。

● エアフィルターの清掃

清掃：1. 軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸い取る。

2. 汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯で洗い流して十分に乾かす。



● 情報

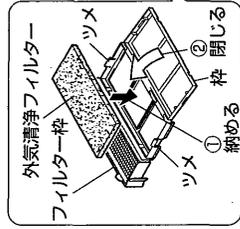
- 高性能除じんフィルター（別売P-140HF2）への取替えまたはNOx吸収フィルター（別売P-140NF2）の後付けができます。**⑤**

● お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- 別売の高性能除じんフィルターおよびNOx吸収フィルターをお使いの場合は、それに同梱の取扱説明書に従って清掃してください。

6. お手入れ後の組立てと確認

1. フィルター枠を取付ける。
（1）フィルター枠を外気清浄フィルターを納め（①）、枠を閉じる。（②）
（2）フィルター枠を本体に取付ける。（③）
※必ず押さえつまみ2ヶ所で引掛けるようになっています。



※ フィルター枠を本体に取付けるときには方向性があります。

右図のように本体にあるフィルターの位置の刻印と、フィルターの突起とが合うようにフィルターを入れてください。

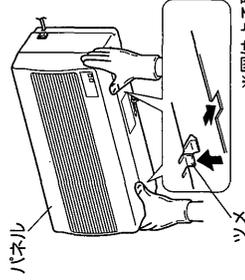
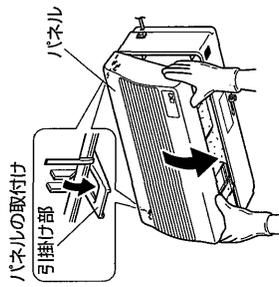
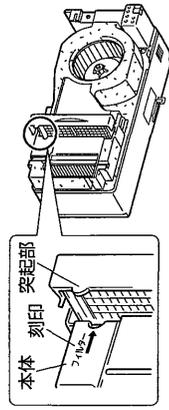
2. パネルを取付ける。

よこ取付けの場合

- 上側を引掛け、下側を押さえはめ込む。

たて取付けの場合

- 右側を引掛け、左側を押さえはめ込む。



※ 図はよこ取付けの場合

3. 電源を入れる。**7**

4. 組立てが終わりましたら、次の確認をする。

- （1）本体・パネルが確実に取付けられていますか？
- （2）異常な音が出ていませんか？
- （3）風は正常に出ていますか？
（必ず運転をして確認してください）

注意 ● お手入れ後の部品の取付けは確実に行う。
（落下によりけがをすることがあります）

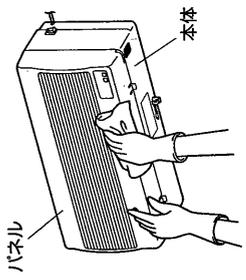
お手入れのしかた っつき

パネル・本体の清掃のしかた

- パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れためるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうせんの薬剤、クレンジングー等の研磨剤入りの洗剤)
- 自動運転タイプのセンサー部分には針金などを差し込まないでください。
(センサー故障の原因になります)
- 電源プラグについていたほこりを清掃してください。



「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検しても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または、工事店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検します
運転しない	本体へ通電できていますか？ 感度調節は適切ですか？ (自動運転タイプ)	● 電源プラグを点検します ● ブレーカーを点検します ● 主電源スイッチを「入」にします ● 停電ではありませんか？ 感度調節つまみを高感度側へ回します 9
リモコンで操作できない (ワイヤレスリモコンタイプ) (自動運転タイプ)	乾電池が古くなっていませんか？ 距離が遠すぎませんか？ 乾電池の⊕⊖が逆に入っていないませんか？ 蛍光灯の影響を受けていませんか？	乾電池を新しいものに換えます 受信するところまで移動します 正しく入れ直します 受信するところまで移動します
停止しない (自動運転タイプ)	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回します 9
壁スイッチの操作と動作が違う (壁スイッチタイプ)	フォロー運転中ではありませんか？ 運転開始後、20分間は「急速」運転をします。	約30分待ちます 8 故障ではありません
音がする	誤結線です 誤結線です パネル、フィルターがしっかり取付けられていますか？ フィルターが目づまりしていませんか？ 「急速」「ロスナイ」運転の切換動作音です。 製品内部のダンパー動作音です。 9	工事店へ確認します 工事店へ確認します 取付け直します 13 清掃します 12 故障ではありません 故障ではありません
風が少なくなった	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 12
フィルターおていれランプが点灯する (自動運転タイプ)	清掃時期をお知らせしています	清掃します 12
「おまかせ」「急速」「ロスナイ」のランプが2つまたは3つ点滅する (自動運転タイプ)	センサーの故障です	お買上げの販売店に修理依頼をお願いします (「おまかせ運転」以外の運転はできます)
「急速」時、吹出口から風を感じる	排気を効果的に行なうため、排気の一部が室内側へ吹き出します。	故障ではありません

アフターサービス

三菱換気清機 **エアロナイ** のアフターサービスは、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談窓口のご案内」にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。
当社はこの換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		漏洩雑音 (%)	騒音 (dB)	質量 (kg)
				急速	ロスナイ	排気	給気			
VL-140ESH2-J VL-140ESH2-W	100	50	急速	30.5	140	—	—	—	40.5	5
			ロスナイ	12.0	44	36	76	26.5		
			急速	33.0	140	—	—	40.5		
VL-140SRH2-J VL-140SRH2-W	100	60	急速	12.0	42	33	76	26.0	40.5	5
			ロスナイ	31.0	140	—	—	40.5		
			急速	13.0	44	36	76	26.5		
VL-140SAH2-J VL-140SAH2-W	100	60	急速	34.0	140	—	—	—	40.5	5
			ロスナイ	13.0	42	33	76	26.0		
			急速	30.5	140	—	—	40.5		
VL-140SAH2-J VL-140SAH2-W	100	60	急速	33.0	140	—	—	—	40.5	5
			ロスナイ	13.5	42	33	76	26.0		
			急速	33.0	140	—	—	40.5		

*上記欄は、JIS規格 (JIS C9603) に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。
●スイッチを入れても運転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●こげ臭いにおいがする。

☆長年ご使用のロスナイの点検を!

故障や事故防止のため、電源を
切って必ず販売店にご連絡くだ
さい。
点検、修理に要する費用は販売
店にご相談ください。

**使用
中止**

お客様
さま
へ
お名前

形名	年	月	日
お買上げ年月日			
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	()		

この製品には地球環境保護
の一環として再資源化がで
きるように主なプラスチック
部品に材質名を表示して
います。
(材質名は主材料にISO)
(規定の略号を使用)



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、
印刷されたまま
ではございません。